

【技術分類】 8 - 2 - 2 審美歯科 / 治療用器材 / ラミネートベニア用器材

【技術名称】 8 - 2 - 2 - 1 ラミネートベニア

【技術内容】

審美歯科において、前歯表面を切削し、その部分に人工の歯を貼付する陶材である。

材料は審美性を重要視するため、ポーセレンなど歯の性状に近いセラミックスが使用される。

変色などが原因で審美治療を要する前歯表面をごく薄く切削し、その部分に歯の色をした薄い歯を貼付する。

ラミネートベニアの特徴として次の項目が挙げられる；

歯色と形状の修正が可能

治療期間が短い

歯面の切削量が少なく無痛に近く、麻酔が不要

【図】

図 1 ラミネートベニア



図 2 ラミネートベニアの構成



図 3 ラミネートベニアによる審美治療



(a) 支台歯の形成



(b) 審美治療

【出典】

図 1： 論文名：「印象・補綴関連の器具・器材 22 オールセラミックス」、刊行物名：「DENTAL DIAMOND 増刊号 私の愛すべき道具たち」、巻数：31、号数：444、発行年月日：2006 年 7 月 1 日、著者名：島田和基（シマダ歯科クリニック）、発行所：株式会社デンタルダイヤモンド社、出典箇所：92 ページ、図番号：図 2、図面名称：「ステイン技法のラミネートベニア（IPS Empress）」

図 2： 刊行物名：「臨床歯科理工学」、発行年月日：2006 年 5 月 25 日、編者：宮崎 隆、中嶋 裕、河合 達志、小田 豊、発行所：医歯薬出版株式会社、出典箇所：204 ページ、図番号：図 7-37、図面名称：「セラミック系歯冠補綴物構成例」

図 3： 論文名：「印象・補綴関連の器具・器材 22 オールセラミックス」、刊行物名：「DENTAL DIAMOND 増刊号 私の愛すべき道具たち」、巻数：31、号数：444、発行年月日：2006 年 7 月 1 日、著者名：島田和基（シマダ歯科クリニック）、発行所：株式会社デンタルダイヤモンド社、出典箇所：92 ページ、図番号：図 3、図面名称：「ラミネートベニア装着予定の支台歯。正常な象牙質色を反映させるため、高い光透過性を有するシステムを選択すべきである。」

図 4： 論文名：「印象・補綴関連の器具・器材 22 オールセラミックス」、刊行物名：「DENTAL DIAMOND 増刊号 私の愛すべき道具たち」、巻数：31、号数：444、発行年月日：2006 年 7 月 1 日、著者名：島田和基（シマダ歯科クリニック）、発行所：株式会社デンタルダイヤモンド社、出典箇所：92 ページ、図番号：図 4、図面名称：「2 | 2 にステイン技法のラミネートベニア (IPS Empress) を透明性の高いレジン系接着材料 (Variolink II Yellow : Ivoclar Vivadent / 白水貿易) で装着」